

コミュニティ・スクールだより

令和3年12月22日(水)
山田中学校
学校運営協議会

令和3年度も残り3ヶ月となりました。12月10日には駅伝・ロードレース大会が行われ、大変盛り上がりしました。その後、学校保健委員会で「思春期における子どもの健康」を演題として51名の保護者対象に講話を実施しました。また、12月初旬には、2年生が長崎方面へ修学旅行に出かけました。1日目は熊本城見学、長崎原爆資料館の見学と平和公園での平和集会でみんなで折った千羽鶴を奉納しました。2日目の長崎市内での班別自主研修、3日目のグリーンランド(熊本)、小雨の時もありましたが3日間とも天気に恵まれ、無事終わることができました。1年生は、県職業能力開発協会主催のものづくり体験教室を開き「ものづくりマイスター」の職人からアドバイスをもらいながら切り絵や型染め、銅板による表札作りなどに挑戦し作品を完成させた。3年生は、三者相談も終わり、進路が決定し受験シーズンの到来です。運動部活動は、6月から7月にかけて、吹奏楽部は11月にそれぞれ新チームへと移行し、日々の練習を頑張り、様々な大会で活躍中です。



◇ 第3回学校運営協議会

12月10日(金)、本校校長室で第3回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)が開催されました。この日は、午前中、駅伝・ロードレース大会の様子を参観していただいた後、午後から学校経営についての説明、小中一貫教育の成果と課題、意見交換が主な内容でした。このご意見を参考にして、学校・家庭・地域が一体となって教育活動を充実させていきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。さらに、本校ばかりではなく、山田小学校、中霧島小学校、木之川内小学校とも連携を深めながら、課題解決に取り組んで参りたいと思っております。今後ともお願いします。



第3回学校運営協議会で話題となった内容

1 学校の様子について

- GIGAスクール構想によりICTを積極的に活用する上で、レベル0から3までの内容について質問があった。レベル0は、QRコードの読み取り・写真や動画による記録、レベル1は、調べ学習・文章作成やプレゼンソフトの活用、レベル2は、プレゼンでの発表や他校や海外との交流、レベル3は、各段階でICTを効果的に扱う上で、体験を加えた深い学びでの活用になっている。
- 学校経営ビジョン及びその取組について
 - ・ 学力向上については、3年生は上位に位置し、2年生は下位グループ1年生は平均レベルである。まだまだ不十分である。
 - ・ 豊かな心の育成については、SNSの危険性やスキルについての学習を積んでおり、一定の効果はあるが、さらに強化継続する必要がある。
 - ・ 昼休み、外で遊ぶ生徒が増えた。体育での取組もあり体力は向上してきた。
 - ・ 限られた環境下ではあるが、周りや地域に貢献しようとする気持ちは育っている。

2 メディア・コントロールに関する取組について

- スマホの使用に関しては、家庭内での意識面でかなり開きがあり、家庭の教育力に大きく左右される状況にある。学力や体力、生徒指導上の諸問題にも相関関係が見られる。家族との会話や手伝い、読書量が好影響を与えている。

3 学習支援について

- 今年度は、文化祭(紫峰祭)後の10月中旬から3年生対象に放課後学習会を週5回実施している。山田地区社会福祉協議会(学習支援ボランティア)に依頼し、部活動終了時刻まで「学習会」を開いている。週1回は数学、英語の個別指導を実施している。今後も個別指導の充実や家庭での学習習慣定着への支援をしていきたい。

4 潟上市との交流について

今年度は、12月16日(木)から18日(土)まで秋田県潟上市に小学校から7名、中学校から6名、計13名と引率職員6名、まちづくり協議会1名市教育委員会1名の合計21名で交流を深めて還元していきたい。

お忙しい中、出席していただいた委員の皆様、ありがとうございました。地域の方々の知恵と力をお借りして、学校の運営について様々なご意見をいただきました。これからの一助とさせていただきます。